

ON YOUR SIDE REPORT

2022.12

京都中央信用金庫の現況

2022年度第3四半期（2022年4月1日～12月31日）における経営情報を開示いたします

京都中央信用金庫の概要（2022年12月31日現在）

本店所在地	京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町91番地		
創立	1940（昭和15）年6月18日	会員数	231,009人
預金・譲渡性預金	5兆3,360億円	出資金	197億円
貸出金	3兆2,109億円	店舗数	133店舗
職員数	2,479人		

(注) この四半期ディスクロージャーは、当金庫が自主的に開示するものです。計数につきましては、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数については、会計監査人の監査を受けておりません。本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。



TOPICS

2022年10月1日～12月31日

10月

- 2023年度入社予定者内定式開催
- 事業性特化型店舗「江坂支店」をオープン
- 「八木明－磁の流れ－」展開催（中信美術館5日～11月25日）
- 「中信ビジネスフェア2022」（「第34回大商談会」・「中信学生デザインコンテスト2022」）開催
- 外国人留学生対象の合同企業説明会「留学生ジョブ博」開催
- 京都中央信用金庫×松坂屋高槻店「地域の美味 発見フェア」開催（26日～11月1日）
- 第126回「中信青年経営者倶楽部」例会開催

11月

- 京都府立洛東高等学校の授業「総合的な探究の時間」に参画
- 京税中信クラブ「懇親会」開催
- 第141回「中信禅サークル」《建仁寺》開催
- 「中信経営者倶楽部」オンライン講演会開催（ZOOMにて開催）
- 上半期ディスクロージャー誌『京都中央信用金庫の現況 ON YOUR SIDE REPORT 2022.9』発行

12月

- 「地域脱炭素・京都コンソーシアム」に参画
- 京都市「四条通地下道 SOCIAL ART MUSEUM」に協賛
- 「越境ECの課題解決支援セミナー」開催（ZOOMにて開催）
- 地域商社「京都アンプリチュード株式会社」のショールームオープン
- 「歳末ふれあい募金」公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団へ寄託
- 京都市発行の「グリーンボンド」へ投資実行
- 日本銀行の「気候変動対応を支援するための資金供給オペレーション」の対象先に選定



合同企業説明会「留学生ジョブ博」

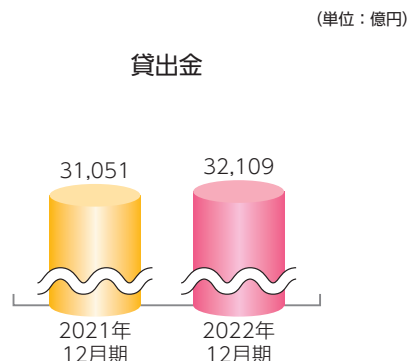
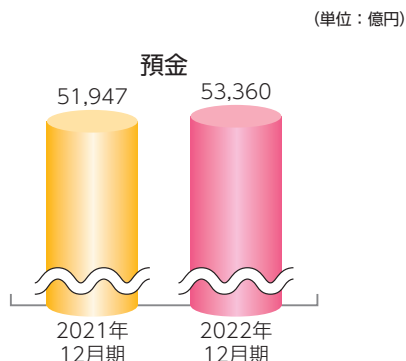


「京都アンプリチュード株式会社」
ショールームオープニングセレモニー

預金・貸出金の状況

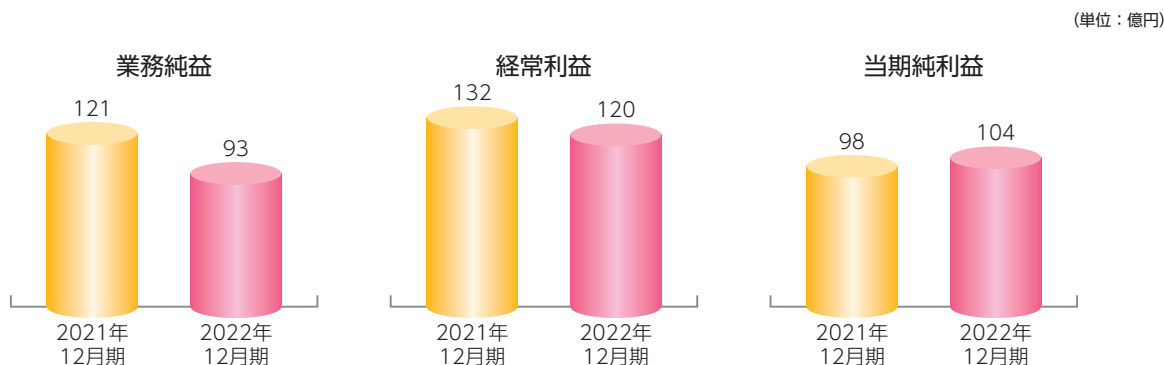
預金残高は、個人預金・法人預金が順調に推移した結果、前年同期比1,413億円増加し、5兆3,360億円（譲渡性預金を含む）となりました。

貸出金残高は、地元中小企業者や一般個人のみなさまへの円滑な資金供給に積極的に努めた結果、前年同期比1,058億円増加し、3兆2,109億円となりました。



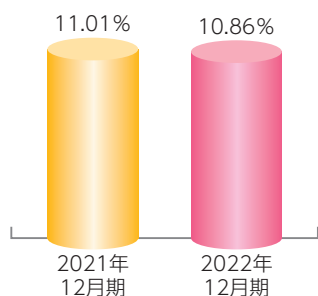
損益の状況

2022年12月期における業務純益は、前年同期比28億円減少し93億円となりました。経常利益は前年同期比11億円減少し120億円、当期純利益は同5億円増加し104億円となりました。



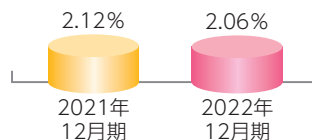
自己資本比率の状況〈単体〉

2022年12月期の自己資本比率は、内部留保額を順調に積み上げたものの、リスク・アセット等が増加したこと等から、前年同期比0.15ポイント低下の10.86%となりましたが、国内基準4%を大きく上回っております。



開示債権の状況

2022年12月期の金融再生法開示債権のうち正常債権を除いた合計額は664億円、金融再生法開示債権全体に対する比率は2.06%となりました。



預金・貸出金の状況

(単位：億円)

	2021年12月期	2022年12月期	増減
預 金 (A)	51,947	53,360	1,413
貸 出 金 (B)	31,051	32,109	1,058
預 貸 率 (B÷A)	59.77%	60.17%	0.40%

(注1) 預金には譲渡性預金を含みます。

(注2) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

損益の状況

(単位：億円)

	2021年12月期	2022年12月期	増減
業 務 純 益	121	93	△28
経 常 利 益	132	120	△11
当 期 純 利 益	98	104	5

(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

自己資本比率の状況 (単体)

(単位：億円)

	2021年12月期	2022年12月期	増減
自 己 資 本 額 (A)	2,846	2,969	122
リスク・アセット等 (B)	25,844	27,328	1,483
自 己 資 本 比 率 (A÷B)	11.01%	10.86%	△0.15%

(注1) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

(注2) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

開示債権の状況

(単位：億円)

金融再生法による 開 示 残 高	2021年12月期	構成比	2022年12月期	構成比	増減
破産更生債権及び これらに準ずる債権	69	0.22%	82	0.26%	13
危 険 債 権	551	1.77%	531	1.65%	△20
要 管 理 債 権	39	0.13%	49	0.15%	10
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	39	0.13%	49	0.15%	10
小 計	660	2.12%	664	2.06%	3
正 常 債 権	30,488	97.88%	31,533	97.94%	1,045
合 計	31,148	100.00%	32,197	100.00%	1,049

(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。